

# 新春経済講演会 開催

## 演題 「大転換期における経営の本質を考える」

— 企業のイノベーション戦略に向けて —

平成24年は20世紀から真に21世紀になるべき転換のとても重要な年です。更に21世紀はアジアの時代といわれています。いよいよ我々の地域に、人類史的脚光を浴びる時が来たともいえます。その時、企業と人間は何を重視して、何を行うべきか？

今回は、東洋倫理学、東洋リーダーシップ論の第一人者で、多くの企業変革指導と、地方自治体、教育機関などでの講演活動を続けられている田口佳史先生を講師にお迎えし、ご講演いただきます。企業経営者はじめ多くの皆様方の参加をお待ちしています。聴講料は無料です。

### 日時と会場

日時：平成24年2月10日(金) 午後3時～5時

会場：坂城テクノセンター

(〒389-0603 埴科郡坂城町南条 4861-35 TEL 0268-82-0001)

■主催 (財)さかきテクノセンター、坂城町商工会、テクノハート坂城(協)

■共催 (財)長野県テクノ財団

### 講師紹介

田口佳史(たぐち よしふみ) 先生 老荘思想研究者



昭和17年東京生まれ。昭和39年日本大学芸術学部卒業。日本映画新社入社。映画「東京オリンピック」チーフ監督参加。新進の記録映画監督として活躍中、25歳の時タイ国バンコク市郊外で重傷を負う。生死の境で「老子」と出会う。その後奇跡的に生還。以降中国古典思想研究四十数年。東洋倫理学、東洋リーダーシップ論の第一人者。昭和47年株式会社イメージプラン創業。以来30数年2000社にわたる企業変革指導を行う。企業、官公庁、地方自治体、教育機関など全国各地で講演講義を続け、1万名を超える社会人教育の実績がある。

更に平成10年に老荘思想的経営論「タオ・マネジメント」を発表。米国でも英語版が発刊され、東洋思想と西洋先端技法との融合による新しい経営思想として注目される。一般社団法人「日本家庭教育協会」理事長。「杉並師範館」前理事長。株式会社イメージプラン代表取締役社長。主な著書に「孫子の至言(2012年1月17日発刊予定)」「老子の無言」「論語の一言」(光文社)の三部作、「リーダーの指針 東洋思考」(かんき出版)などがある。

### 参加申込み・問い合わせ先

■(財)さかきテクノセンター TEL 0268-82-0001 FAX 0268-82-0002

E-mail techno@sakaki-tc.or.jp

■坂城町商工会

TEL 0268-82-3351 FAX 0268-82-8228

E-mail cci@sakaki.com

### 参加申込書 (切らずにご利用ください)

企業(団体)名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_

お名前 \_\_\_\_\_ お名前 \_\_\_\_\_

お名前 \_\_\_\_\_ お名前 \_\_\_\_\_

個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、本講演会実施(主催者間で情報を共有します。)と今後のセミナーなどのご案内にのみ使用し、他の目的には使用しません。本個人情報は1年程度保存し、その後は破棄します。